

# 安東こども園

2025年度 冬号

## 重点目標

「やってみよう もっとやってみよう」

「せんせい、て、つめたいよ」「きょうさむい！」と冬の気温の変化を子ども達なりに感じ、伝え合う姿が見られています。冬の自然を感じたり、身体を動かして遊んだり、友達と思いを出し合って遊んだりする子ども達の声が園内に元気いっぱい響きわたっています！



みずたまり～！

2歳児

寒い日の朝、芽キャベツの葉の上に不思議な形の氷を見つけると、たらいの水に出来る氷とは形が違うことに気づき「みずたまりー」と友達と見せ合っていました。子ども達が自然と関わりながら**「不思議」「面白い」を見つける姿**を温かく見守っていきます。

どうぞ！

0.1歳児



巧技台やタイヤ、マット、パレットなどを組み合わせて遊んでいます。這う、よじ登る、飛び降りるなど**“自分でやってみよう”**意欲をもって全身を使ったり、“今度は友達と”と椅子や机に見立てて砂場で作ったご飯を持ち寄ったりし、**興味を広げて遊び方を変えながら楽しむ姿**を丁寧に受け止めています。



ビニール袋に絵を描いたり、シールを貼ったりして自分だけの凧を作り、何度も走ることを楽しみました。「およいでいるみたい」「はやくはしたらいいね」と気付きや発見もありました。ひとりひとりの発見や**“やってみよう”**“こうしたらどうかかな”という思いに寄り添っています。**“これが好き！”**“**もっとやってみよう！”**“**これも面白い！”**と自分の好きが広がっていく姿がたくさん見られます。



年少

つめたい！

およいでる！



年中

みんなでやろう！

ころがすよ～



そとにももっていこう！



子ども達から出てきた**“バスを作りたい！”**“**転がし装置を作りたい！”**という思い。どんな風に作りたいか友達と相談して作っていく中で、時には思いがぶつかり合いながらも、ダンボールや廃材を自分たちで選んで形にしていく姿がありました。“**友達のアイデア面白いかも…**”“**それもいいかもな…**”と少しずつ相手の思いに耳を傾けようとする子ども達の成長が見られます。**“この言い方どうかかな”**と**自分の伝え方を考える姿**につなげていきたいと思えます。



いっしょにやるとたのしい！

年長



ドッジボールやかるたなどのルールのある遊びを楽しむ中で、子どもたちの**“勝ちたい！”**という気持ちはどんどん強くなっています。時にはルールを巡って意見がぶつかることもありますが、**子どもたち同士で話し合い、”どうしたらみんなが楽しく遊べるかな”**と考える姿が見られます。気持ちがぶつかり合う経験を重ねる中で友達との絆が深まり、仲間と支え合ったり、負けても**“次は勝つぞ！”**と気持ちを切り替えられたりと関わりの中に温かさが生まれています。